

令和6年度サーキュラーエコノミーセミナー・ワークショップについて

【概要】

- ・サーキュラーエコノミー（Circular Economy: C E「循環経済」）とは、廃棄物が出ない社会を目指し、製品の設計段階から資源を循環利用する仕組みを作っていく経済モデルのことで、新たなビジネスチャンスとして、国内外で注目を集めています。国においても第五次循環計画において「循環経済を国家戦略に」位置付け、強力に推進することとなっています。
- ・今回、C Eに関する認知度向上、理解促進を図るとともに、サーキュラービジネスの取り組みを支援することを目的として、セミナー及びワークショップの開催を予定しています。
- ・セミナーではC Eの概念や企業が取り組むべき背景・理由、先行事例の紹介を通して、参加者の理解促進を図ります。
- ・セミナー後のワークショップでは、自社でC E型のビジネスを展開するための基礎的な視点を体験することで実際の業務の参考として頂くとともに、複数の事業者でのアイデア出し、意見交換を行うことにより、ビジネスアイデアの創出や事業者同士の連携・マッチングのきっかけになることを目指します。
- ・日時：令和7年1月28日（火） 午後1時から午後4時30分まで
- ・場所：TKP 仙台青葉通カンファレンスセンター
（宮城県仙台市青葉区一番町二丁目4-1 青葉通パークビルディング7階 会議室7E）
<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-sendai-aobadori/>
- ・対象：サーキュラーエコノミーに関心のある方

【当日プログラム（予定）】

時間	内容
12:30～13:00	受付
13:00～14:20	C E 基礎セミナー ①C Eの概要・事例紹介（株式会社 新東通信） ②実践者講演（講師：調整中）
14:20～14:30	休憩
14:30～16:30	ワークショップ（定員18名） ※グループに分かれてワーク ・自社でC E型のビジネスを展開するための基礎的な視点を体験してみる ・C Eの視点からビジネスアイデアを検討してみる ・他社（他業種）と交流してみる 等

セミナー、ワークショップで目指すこと

資源循環の問題は環境だけではなく、もはや経済的な成長戦略として取り組まなければならない課題となっています。

今回、サーキュラーエコノミー（C E）を正しく理解し、C E型ビジネス起案の流れを体験することで、自社で課題と感じていることの解決方法を見つけるきっかけとなることを目指します。

C E ってなに？

C E って本当に
必要なの？

C E を仕事に
つなげるには？



こんな疑問 持っていませんか？

当日の流れ

セミナーだけ、ワークショップだけの参加もOKです

13：00～C E 基礎セミナー

- ・ C E の概念と、実践者事例を知る

14：30～ワークショップ

Step.1：サーキュラーエコノミー事例のインプット

- ・ C E の事例集を配布し、事例をインプットする
- ・ 各事例から C E ビジネスの戦略について学ぶ

Step.2：課題の分析

- ・ グループごとに設定した仮の製品（ex：家電）に合わせて現状の課題を抽出し、C E 型ビジネス起案のヒントを探る

Step.3：アイデアを出してみる

- ・ C E 事業アイデアをグループでディスカッションしながら考え、ビジネスモデルにまとめる

ワークショップでビジネス化への
プロセスを体験してみましょう！

昨年実施時の参加者からの声



- ・ ワorkshop参加が、サーキュラーエコノミーへの取組のきっかけづくりに貢献できた。



- ・ 少人数のグループでのワークショップとなったことから、参加者それぞれの課題についてディスカッションできた。
- ・ 本ワークショップで終わりではなく、事業化まで検討したい。



昨年の様子



ワークショップ アンケート 結果

100%の参加者が、「サーキュラーエコノミーの理解度が向上した」と回答

とても深まった：40% ある程度深まった：60%

100%の参加者が、自社事業における循環配慮設計の取り組みに前向きな回答

取り組みをしたい：20% 取り組みを検討しても良い：60% もう少し知ってから検討したい：20%

⇒また、令和5年度のワークショップ参加者のうち **2事業者** が、令和6年度の「みやぎ産業廃棄物3R等推進事業費補助金」を活用し、事業化に向けた取組を行っています。

⇒**社外交流**や、**若手社員の研修**の機会としても◎ 是非ご参加ください！